

奨励賞

作品部門

バック見ラー Neo

提案の内容

オートバイにはバックミラーがありますが、自転車にバックミラーを付けている人はほほいしません。後ろから来た車に気づかず危険を感じたことから、自転車につけるバックミラーを作ろうと考えました。このアイデアを実現するため、①小さくて目立たない。②簡単に取り外せる。という2つの点を重視した形状としました。ミラー部はアルミ製の計量スプーン、アーム部は自由に曲げられる素材、取付部は取り外し可能なクリップ式として、機能面を充実させています。



豊川工科高等学校 機械科 3年
左から
田村 虎太郎さん
大竹 あやかさん



選考委員長講評

「危険を見えるようにする」ことは安全管理の第一歩で、身近な凸面鏡を探し出して作品の形にした熱意や発想の柔軟さが素晴らしいです。軽量化して着脱式を実現した発想も高い評価のポイントです。

受賞者のコメント

毎日の自転車通学で感じる危険を減らし、安全に通学できるアイデアを考えました。高校生が通学用の自転車にバックミラーを付けている人はいないと思います。私の考えた「バック見ラー Neo」なら自転車にミラーを付けてくれる人が増えると思います。このアイデアが普及して自転車事故が少しでも減ることを期待します。

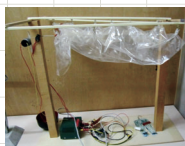
あめよけ騎士(ナイト)

提案の内容

洗濯物を干す際の敵である雨を防ぐアイデアとして「あめよけ騎士(ナイト)」を考えました。Arduino※を使用して、雨センサーでモーターを動作させ、リミットスイッチで停止するプログラムを行っています。雨センサーは、雨が降った時に雨水を検知し、雨よけシートを洗濯物に覆いかぶせる役割をします。また、明るさセンサーにより、日が沈んだ時点で雨よけシートをかぶせる機能を加えています。
※電子工作などに使うマイクロコンピュータ



豊橋工科高等学校 電気科 3年
後列左から
藤原 怜さん
岡本 遥斗さん
前列左から
岩間 大輔さん
今田 謙信さん



選考委員長講評

雨検知だけでなく、時刻に応じた動作をさせるなどマイクロコンピュータを活用した機能アップが盛り込まれている点に可能性を感じました。事故防止装置、安全な機構などにも課題意識をもっていることは技術者として評価できます。

受賞者のコメント

この度は、僕たちの作品を評価していただきありがとうございました。今回は昨年度の先輩の作品の「Kaizen」(改善)に取り組みました。これからも生活の中の不便を、ものづくりを通して快適に変えられるように励んでいきます。

アイデア部門

おめかしスパチュラ

提案の内容

日焼け止めを塗り直す際の手のベタつき、塗りムラが気になるストレスを感じた経験から、市販の日焼け止めに取り付けられるスパチュラを考案しました。このスパチュラはステンレス製で先端に小さな穴があり、そこから日焼け止めが出てくる仕組みです。また、清潔に保つためのプラスチックの蓋も付属しています。日焼けを気にする人がつやのある肌になってほしいと考え、「おめかしスパチュラ」と名付けました。楽しく快適な日焼け対策ライフを送りましょう。



豊丘高等学校 生活文化科 1年
村田 結さん



選考委員長講評

日焼け止めクリームを手軽に、綺麗にストレス無く塗るための工夫は、真夏の頻度の高さを考える必要がある、良いところに目をつけています。素材や形状のさらなる検討で大化けるアイデアとしても期待できます。

受賞者のコメント

この度はアイデアを評価していただき、とても嬉しいです。毎日のプチストレスとなっていた日焼け対策が、おめかしスパチュラでおしゃれにできるように楽しめたらと思います。いつか商品化され役立つと嬉しいです。

最強目覚まし枕

提案の内容

普通の目覚ましでは起きられない、一発で起きられる目覚まし時計を作りたいと考えました。実現可能なアイデアを試行錯誤している過程で人間は寝ている時、大きな音で目覚めるより、冷たいものを体に当てた方が目覚めやすいことを知りました。そこから最強目覚まし枕のアイデアを思いつきました。目覚めたい時間に冷却しながら膨張するこの枕により、一発での目覚めが期待できます。



豊橋西高等学校 総合学科 3年
左から
松山 叶翔さん
白柳 郁斗さん
加藤 剛偉さん
坂井 幸輝さん
久田 絆都さん



選考委員長講評

体を冷やして目覚まし効果を狙う部位として、首回りに目をつけたバランスの良さが注目されました。冷える枕を具現化してみたら、目覚まし以外にもいろいろな使い道がありそうで楽しいアイデアです。

受賞者のコメント

今回は賞をいただきありがとうございます。この目覚まし枕は、起きるのが苦手・何度も寝坊をする人向けに考えました。音ではなく「冷たい」という感覚を味わう事で、1度で起きる事が出来ると考えました。役立つと嬉しいです。

令和7年度 高校生ものづくり アイデアコンテスト 受賞者決定!!

コンテストのねらい

将来を担う高校生のみなさんが、SDGsを推進する取組やものづくりへの関心を持つとともに、探究心や創造性に富んだ人材を育成することを狙いとしています。

令和7年度は作品部門には4校15点、アイデア部門には5校307点の応募があり、書類審査、プレゼンテーション審査を行い、各部門5点の入賞が決定しました。



- 地元企業の方が高校生の考えた作品・アイデア10点のプレゼンテーションを観覧して、「オブザバー賞」を決める投票を行いました。
- 投票後にはプレゼンテーションを行った高校生と地元企業の方が交流行事を行いました。

令和8年度について

高校生の方へ

令和8年6月頃に募集リーフレットを配布し、令和8年6月～9月中旬にかけてアイデアを募集する予定です。



オブザバー賞とは

地元企業がコンテスト二次審査のプレゼンテーションを観覧し、「オブザバー賞」を投票で決定しました。令和7年度は、以下の提案が地元企業から選ばれました。

作品部門 「ペーパーホルダージグ」 豊川工科高等学校

アイデア部門 「集中力アップ!机ライト」 豊橋商業高等学校

参加企業 ※五十音順

- コニカミノルタメカトロニクス株式会社
- 坂神工業株式会社
- 豊橋木工株式会社
- マルシメ株式会社
- 宮川工機株式会社

最優秀賞

作品部門

ペーパーホルダージグ



豊川工科高等学校 機械科 3年
左から
大竹 あやかさん
田村 虎太郎さん



選考委員長講評

シンプルな構造で目的を実現していました。デザインやバネに創意工夫が見られ、製作者の熱意と技術力を高く評価します。使い方の紹介動画の完成度も非常に高く、全体として着眼点の素晴らしさ、センスの良さが光る、最優秀賞にふさわしい作品です。

提案の内容

屋外では、机の上に置かれたパンフレットが風に飛んでしまうことから、このアイデアを思いつきました。多くの場合ペーパーウェイトを置いて対策しますが、①ウェイトをどかす②紙を取る③ウェイトを戻す、といった手間がかかります。この「わずらわしさ」を解決するため、レジスターのお札を入れる部分のキャッシュドローワーをヒントに、市販のトレーや引出しの中に紙を押さえる機能を後付けできる汎用的な補助器具として製作しました。

受賞者のコメント

最初はアイデアを思い通りの形にできず苦労しましたが、夏休み中に試作を繰り返すことによって完成度の高い作品にすることができました。しかも最優秀賞をいただくことができたので、とてもうれしかったです。コンテストの関係者の皆さんありがとうございました。

アイデア部門

Yeasy(ワイジー)



豊丘高等学校 生活文化科 1年
瀬瀬 友奈さん



選考委員長講評

形状の工夫で4つの機能を実現する着眼点、実用性だけでなく、素材や細工などでさらに発展する可能性も感じました。使ってみたいと思わせるネーミングのセンスの秀逸さも最優秀にふさわしいアイデアとして高く評価されました。

提案の内容

Yeasy は衣類の脇の乾きやすさとハンガー数減の2つの課題解決を合体させたハンガーのアイデアです。Yeasy には4つの機能を持たせています。①Y字のため、袖が上がり脇が重ならず乾きやすい機能。②逆さにするとY字から普通のハンガーとして使用できる機能。③フック下の空洞部分にネクタイやベルトをかけられる機能。④ハンガーの上下にフックを付け縦に接続でき、収納スペースを減らせる機能。Yeasy は、いろいろな家事負担を軽減してくれることをめざしたアイデアです。

受賞者のコメント

この度はこのような賞をいただきありがとうございました。服の脇の部分が乾きにくかったり、ハンガーの量が多かったりしたことから、このアイデアを考えました。大変な家事が少しでも楽になったらいいと思います。

優秀賞

作品部門

SOKLIDE(ソクライド)

提案の内容

看護臨床実習中に患者様の足浴を行った際、足浴用のバケツが車いすの足元に入らなかったり、洗った後の足の置き場がなかったりして困ったことがこの作品のきっかけとなりました。車いすの足元にぴったりフィットするスリム設計の足浴用バケツを考案しました。さらに、片ずつスライドして移動できる構造にすることで、足を持ち上げる動作を最小限に抑え、患者様にも介助者にも負担の少ない足浴が可能になります。この実習での気づきが、いつか患者様の快適なケアにつながれば嬉しく思います。



宝陵高等学校 衛生看護科 3年
左から
菊池 莉音さん
宮地 さくらさん
尾藤 玲実さん
榎南 瑠莉さん



選考委員長講評

「こういうものがあれば良いのに」という現場のアイデアを膨らませ、試作・試験に取り組んだ熱意に敬意を表します。濡れた足の置き場所の工夫を加えた点を含め、使用者目線に立った優しい着想も高い評価のポイントです。

受賞者のコメント

この度はこのような賞をいただきありがとうございます。SOKLIDE は臨床実習中での経験をもとに負担の少ない足浴用のバケツはないかと考え作成しました。この受賞を機に今後も患者様を一番に考えていけるよう努力を続けていきたいと思っています。

アイデア部門

閉めるのお助け隊

提案の内容

ワンタッチで開く傘を閉じるとき、力が弱くうまく閉じられなかった経験があります。力が弱くても楽に閉じられ、今使用している傘にも簡単に取り付けられる補助器具として考えました。手が入る輪にしたひもを既存の傘の開閉を助ける部分にネジで固定し、ひもを引っ張ることで傘を閉じられます。小さな子供や高齢者、障害のある方にも利用してもらえ、雨の日に出かけることが楽しくなる便利アイテムです。



藤ノ花女子高等学校 普通科 1年
大橋 愛里さん



選考委員長講評

小さな子供や握力の弱い人がワンタッチ傘を閉じる際のストレスを軽減する優しい思いやりがあるアイデアです。試行して丁度よい、ひもの長さを探した熱意や、いろいろな傘に取り付けられる工夫も評価のポイントでした。

受賞者のコメント

この度このような賞をいただき、ありがとうございます。憂鬱な気分になりがちな雨の日のおでかけが少しでも楽しくなるよう「閉めるのお助け隊」を考えました。このアイデアが商品化され、困っている人の役に立つことを願っています。

入選

作品部門

フットガードくん

提案の内容

看護臨床実習中、麻痺のある患者様が車いすへ移動する際に足を曲げた状態が保てず、痛みを訴えられました。その時の患者様の表情が忘れられず、車いすの患者様のために何かできないかと感じたことがきっかけです。車いすのフットレストやアームレストに取り外し可能なクッションを装着することにより、足を保護し、苦痛を軽減できるように考えました。車いすを使用される患者様が、不便さや痛みを感じることなく、少しでも快適な生活を送っていただけたら嬉しく思います。



宝陵高等学校 衛生看護科 3年
左から
聲高 優奈さん
本田 梨乃さん
篠 煌理さん
杉浦 楓さん、
兵藤 芭奈さん



選考委員長講評

適度な硬さ・清潔さを追求した素材や形だけでなく、スナップの数や配置を考えた点に、使いやすく良いものを作りたいという情熱を感じました。用具機器は無機質になりがちですが、思いやりが暖かみを加えてくれる良い作品です。

受賞者のコメント

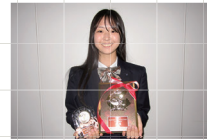
この度はこのような賞をいただきありがとうございます。この作品は臨床実習でお会いした患者様の「痛い」という言葉と表情が忘れられず、この苦痛を軽減できるものは何かないかと考え作成しました。この作品で患者様の笑顔が見られたらうれしいです。

アイデア部門

集中力アップ!机ライト

提案の内容

光や時間を適切に管理することで、誰にとっても集中しやすい環境を作る装置はないかと、集中力アップ机ライトを考えました。この机ライトは、利用者の集中度に合わせて光の色や明るさを自動調整します。また、カメラを搭載することにより、利用者の学習状態を可視化でき、スマートフォンと連動させて学習ログを残す機能も備えました。AIが集中度を分析し、眠気を検知すると光で起こすなど、学習を科学的にサポートしてくれます。



豊橋商業高等学校
会計ビジネス科 2年
間瀬 菜々子さん



選考委員長講評

照明の色温度調整・タイマー、カメラを組み合わせるユニークさが評価されました。人が快適で能力を発揮できる環境づくりに、照明技術だけでなくAIも活用していく柔軟性は、まさにこれから求められる発想です。

受賞者のコメント

この度は素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。このアイデアは、勉強中の眠気や集中不足を改善したいという思いから生まれました。光・AI・カメラを組み合わせることで、誰もが集中しやすい学習環境をつくるライトを目指しました。